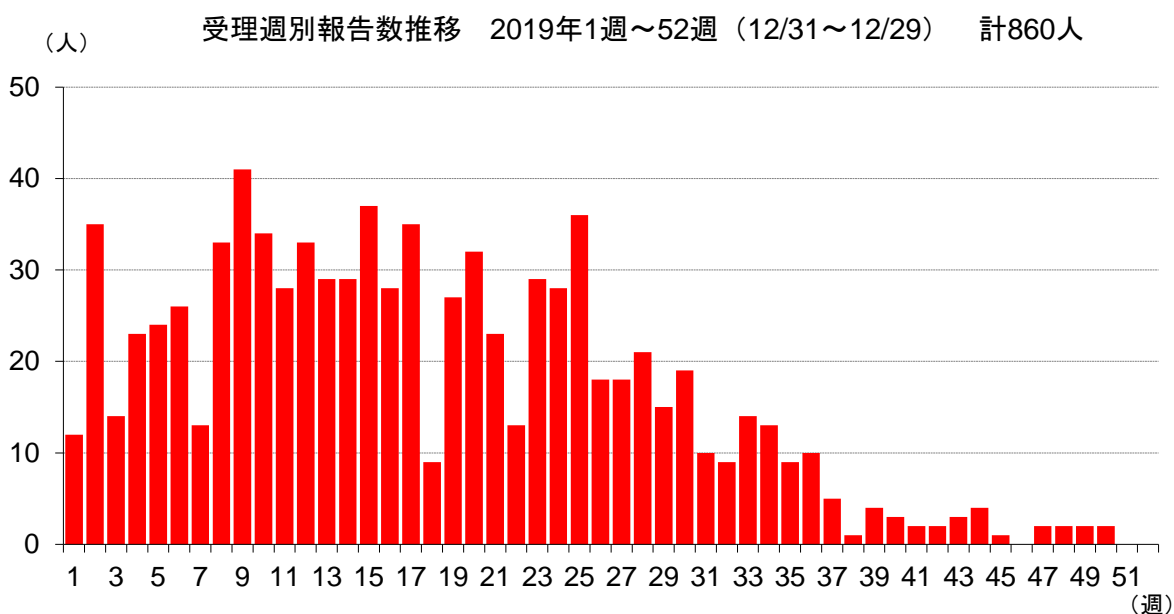


都内における風しんの発生状況（2019年第1週から52週）

東京都健康安全研究センター

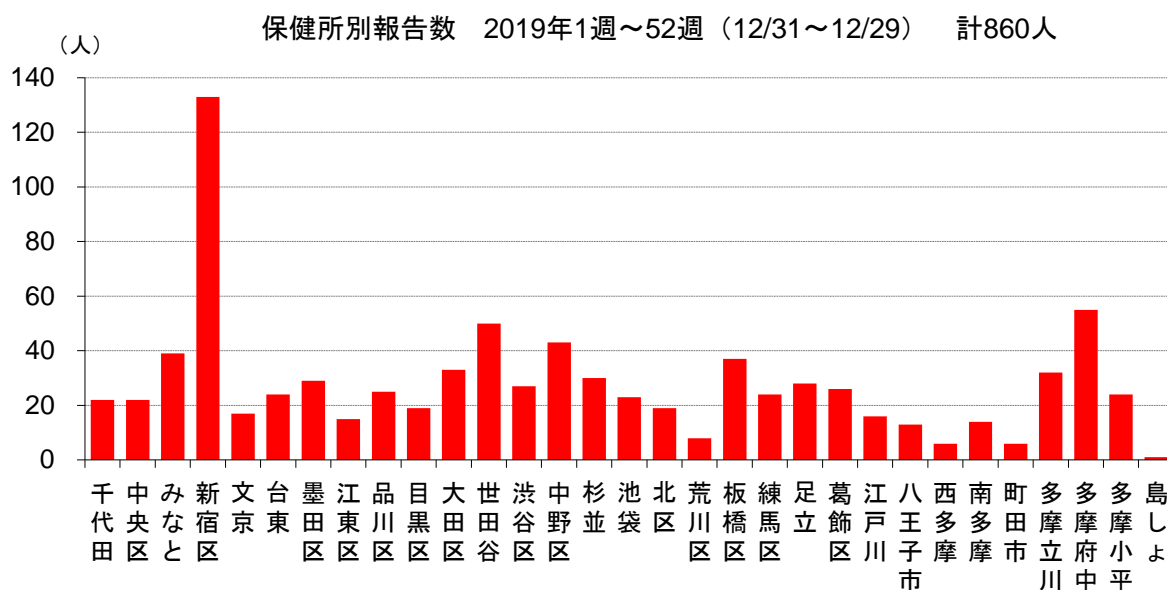
1. 患者報告数の推移

2019年の年間累計報告数は860人であった。ピークは9週（2月25日から3月3日）で1週間に41人が報告された。38週以降は、毎週0～4人で推移している。



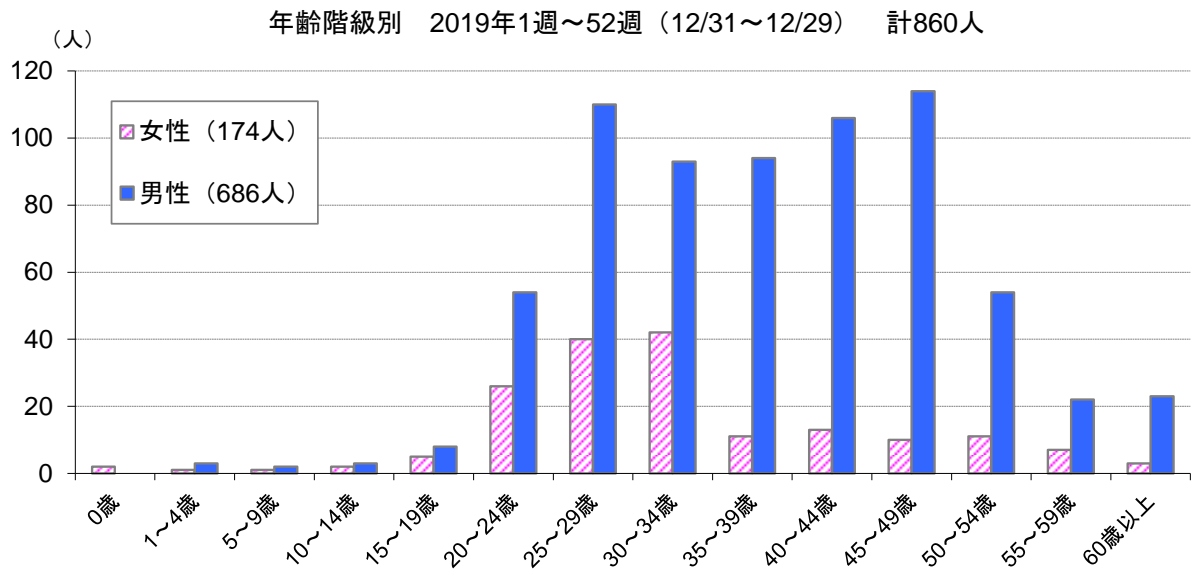
2. 保健所別報告数

全31保健所から報告があった。最も報告数が多いのは新宿区保健所（133人）であった。



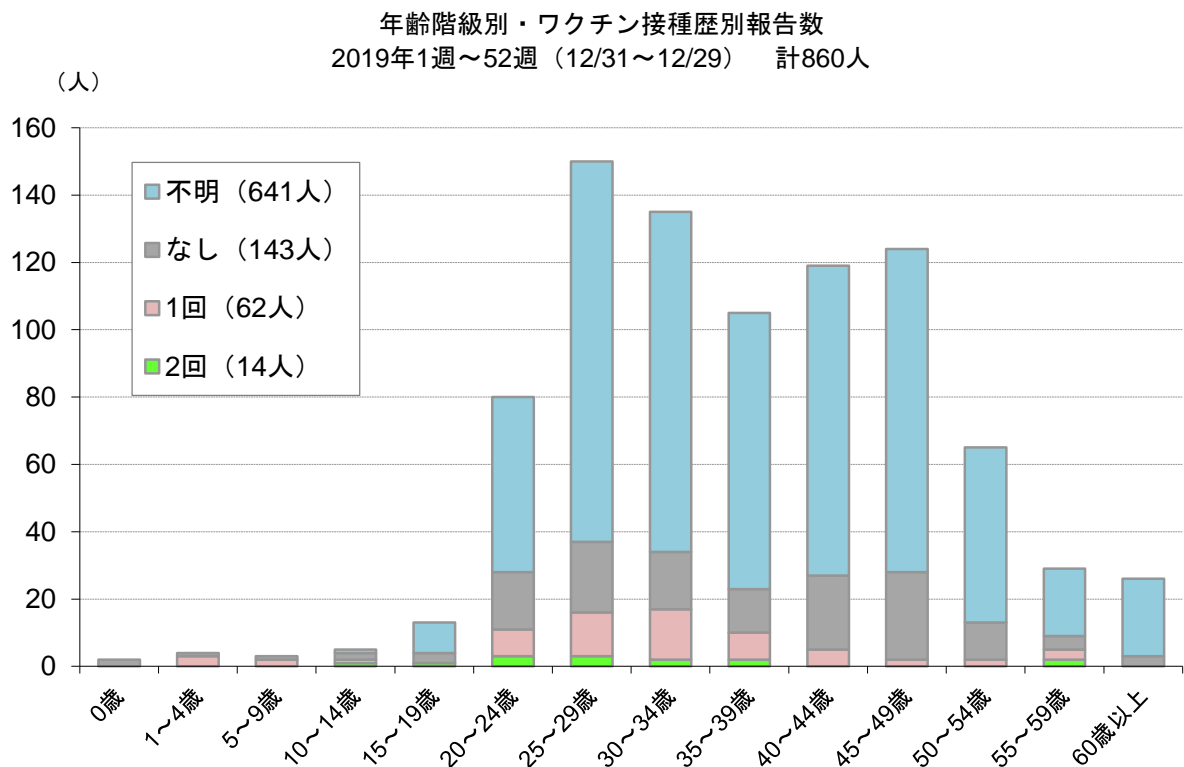
3. 年齢階級別・性別報告数

性別は男性 686 人、女性 174 人と男性の方が多かった。年齢階級別・性別でみると、最も報告数が多いのは 45 歳から 49 歳以降の男性であった。



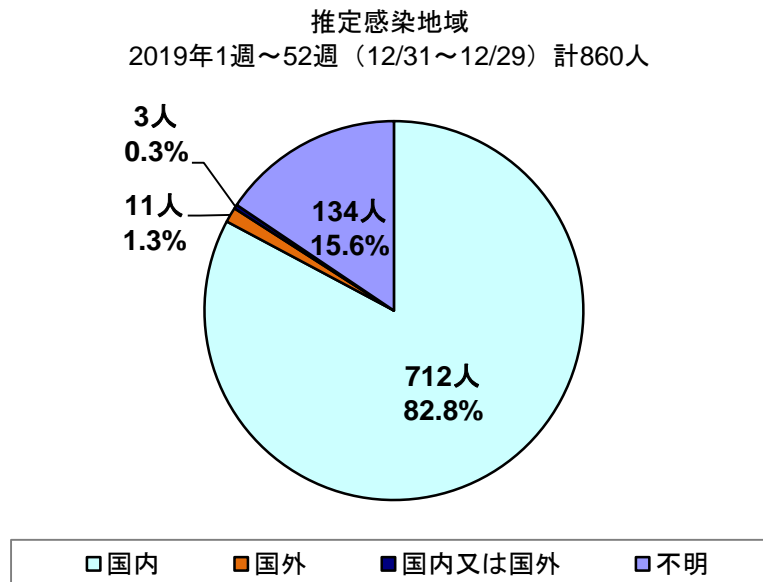
4. 年齢階級別・ワクチン接種歴別報告数

ワクチン接種歴別でみると、2回接種が 14 人、1回接種が 62 人、接種なしが 143 人、不明が 641 人であり、接種なしと不明を合わせた割合は約 91%であった。



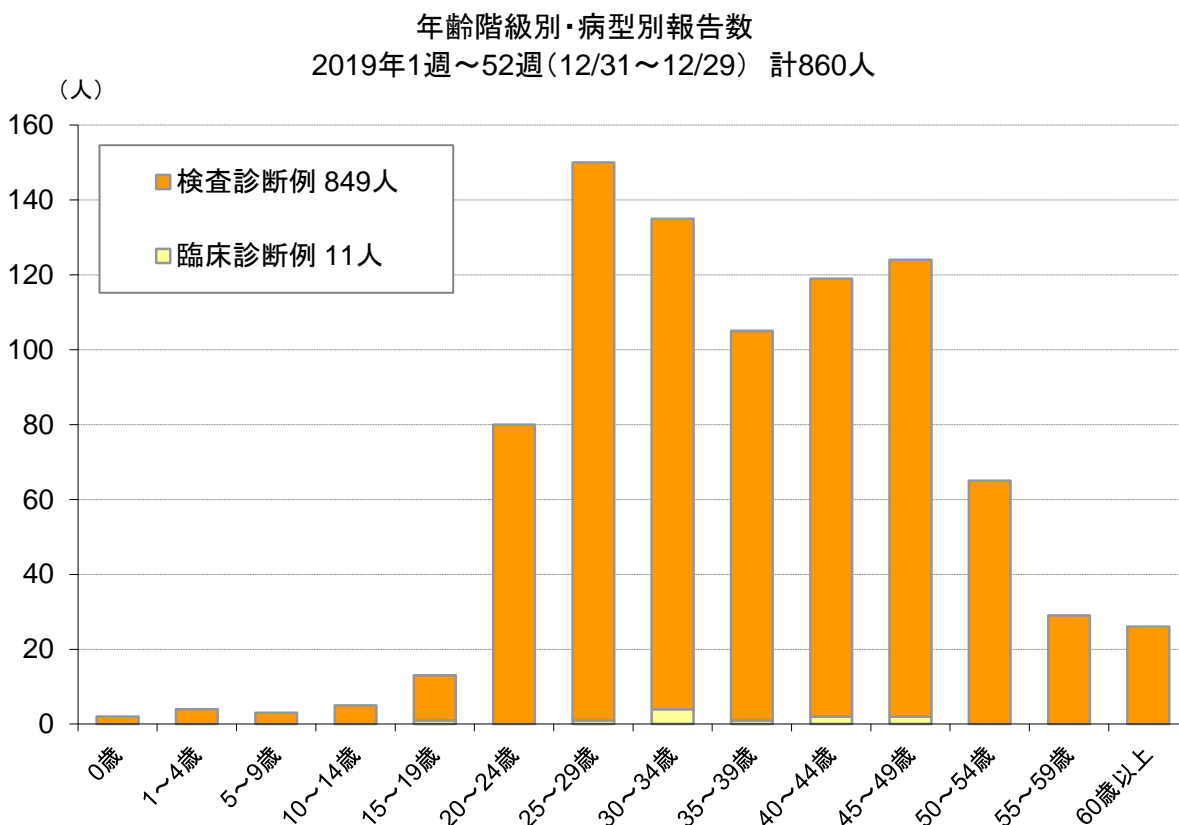
5. 推定感染地域

推定感染地域は「国内」が712人、「国外」が11人、「国内又は国外」が3人、「不明」が134人であった。



6. 年齢階級別・病型別報告数

病型別でみると、検査診断例が849人、臨床診断例が11人と検査診断例の方が多かった。



7. 集団発生報告数

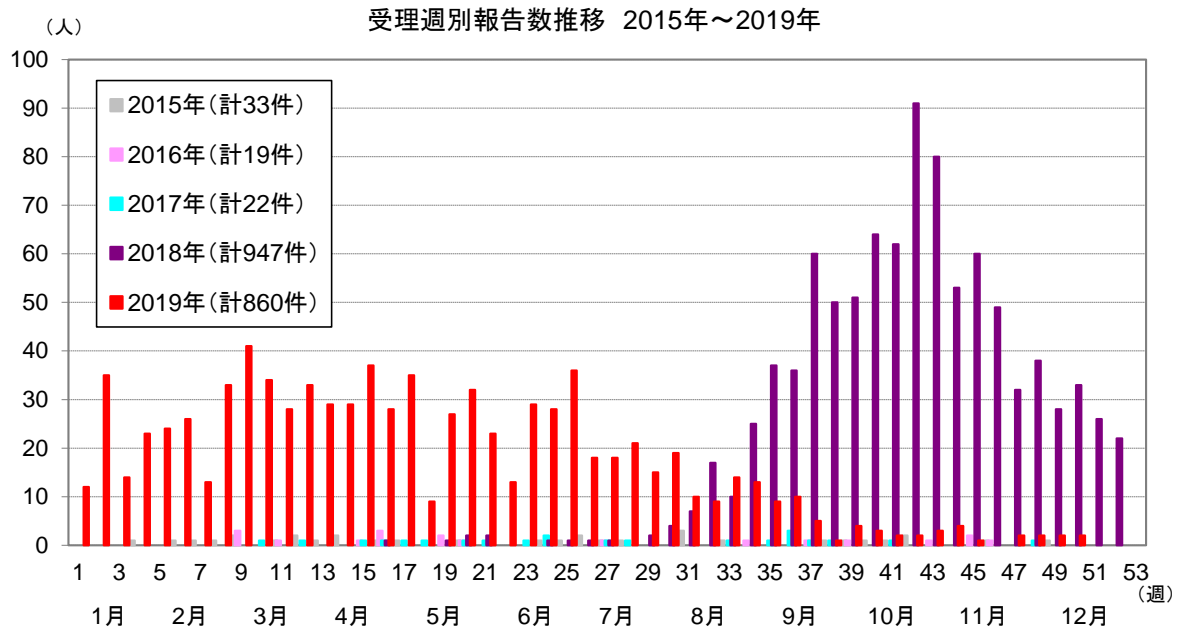
集団発生は 19 件の報告があり、企業 15 件、医療機関 1 件、警察 1 件、自衛隊 1 件、学校 1 件であった。

受理週	場所	管轄保健所	初発発症日	患者報告数
9	自衛隊	練馬区	2月22日	7
11	中学校	練馬区	3月9日	4
	企業(自動車)	世田谷	3月10日	2
	企業(通信)	中央区	3月11日	3
14	企業(人材派遣)	池袋	3月25日	3
15	企業(電子機器)	多摩小平	3月30日	2
17	警察	千代田	4月26日	3
20	企業(電気)	千代田	5月13日	47
21	企業(機械製造)	中野区	5月22日	6
22	企業(介護)	大田区	5月29日	2
25	企業(電気工事)	みなと	6月3日	3
	企業(飲食)	新宿区	6月18日	4
27	企業(広告)	新宿区	6月25日	4
	企業(電気)	多摩府中	7月3日	2
28	企業(タクシー)	板橋区	7月8日	3
29	医療機関	新宿区	7月18日	2
31	企業(飲食)	新宿区	7月24日	4
42	企業(IT)	世田谷	10月16日	5
52	企業(電子機器)	品川区	12月17日	2

<参考>

1. 風しん患者報告数の推移（2015年～2019年）

過去5年間でみると、2018年29週（7月16日から22日）頃から報告数が増え始め、ピークは2018年42週（10月15日から21日）で1週間に91人が報告された。2019年に入ってから報告が継続していたが、減少傾向にある。



2. 先天性風しん症候群（CRS）患者報告数

2019年のCRS患者報告は2人であった。

受理週	性別	月齢	病型	母親が風しんを 発症した妊娠週数	母親のワクチン歴
17	男	0	CRS 典型例	不明	不明
44	女	0	CRS 典型例	9週	不明

3. CRS 患者報告数の推移（2010年～2019年）

過去10年でCRS患者が東京都で報告されたのは、2013年（13人）、2014年（3人）、2019年（2人）であった。2019年は東京都以外に埼玉県、大阪府でのCRS患者報告があった。

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
東京都	0	0	0	13	3	0	0	0	0	2
全国	0	1	4	32	9	0	0	0	0	4

(人)